

公表日 2025年 12月 20日

事業所名 こぼんはうすくら 志木教室

保護者等数(児童数) 25名 回収数 24件(割合96%)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	22	2	0	0	確保されていると思う。・子供が適度に運動できるスペースだと思う。・多くなると思わず印象です。	
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	20	2	0	2	適切だと思う。・十分だと思います。	今後も適切な配置をしてみたいです。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	3	0	1	適切だと思う。・扉にイラスト付きの札がついていて文字が読めない子にも配慮されている。・おもちゃなどが目に付かない。プログラム(スケジュール)が目で見えて分かるようになっていて、分かりやすいと思います。	様々な年齢のお子様がいっぱいいますので、今後も分かりやすい構造化が続けられるように努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間になっていると思いますか。	23	1	0	0	適切だと思う。・いつも綺麗です！	ありがとうございます。今後も清潔な環境を続けられるように努めてまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	6	0	1	いつも子供に寄り添っていただけて感謝しています！・専門職の方が多いと良いです。・様々な年代の子がいるので、常時専門性がある支援ではないと感じます。	専門職との連携や個々に適した支援がより図れるようにしてまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21	2	0	1	適切だと思う。・家ではできないこともプログラムに組み込んでいただけて助かっています！・個別療について案内と実際の質が異なっていたと思います。	今後もお子様が楽しみながら学べるプログラムを継続してまいります。
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22	1	0	1	作成されている。・今必要な課題を見つけてくださり、支援していただき、感謝しています！・面談で話した内容が十分に反映されていると感じました。	ありがとうございます。今後もお子様の課題や保護者様のニーズに合った計画書の作成ができるように努めてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	1	0	1	作成されている。今必要な課題を見つけてくださり、支援していただき、感謝しています！	
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	3	0	0	適切だと思う。・様々な取り組みがあるので全てで計画に沿った支援であるとは思いません。	
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	22	1	0	1	工夫されていると思う。・公共施設での活動もあって、とても助かります！・季節に合わせたプログラムが多く、子どもが楽しく取り組んでいます。	今後もお子様が楽しみながら学べるプログラムを継続してまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	13	2	3	6	分からない。他の子どもたちと活動する場を経験していません。	現在は交流をしておりません。今後、検討してまいります。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	3	0	1	説明されている。・実質負担がある年代なので、いまだに詳細が把握できない部分があります。	ありがとうございます。わからないことがあれば、いつでもお問い合わせください。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	23	0	0	1	説明されている。	
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	1	3	2	行われていると思う。・あまり行われていないように感じる。	今後はより多くの方にご参加いただけるように、ご案内やご説明をしてみたいです。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	23	1	0	0	そう思う。・毎回その日の活動内容と、子供の様子を伝えてくださり、ありがとうございます！・担当の先生が決まっていれば、より相談しやすいと思います。	お子様の様子で気になることがございましたら、いつでもお問い合わせください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21	1	1	1	行われている。・もう少し機会があってもいいです。・HUGや日々の連迎の間に、よくお話をさせて頂いています。	今後も継続してまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	23	1	0	0	そう思う。・いつも相談にのってくれたり、ありがとうございます！・家族へも温かい声かけをしていただけて、嬉しかったです。	ありがとうございます。今後も継続してまいります。

	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。 また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	19	0	3	2	されていると思う。・その時間だけでも預かっていただけたら参加しやすいです。・兄妹への支援イベントにはまだ参加したことがありません。案内を頂いたことがないと思います。	多くのご家族様に参加していただけるように、定期的開催させていただきます。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	3	0	0	されている。・アプリで連絡を取り合えるのが、とても助かります。・ご相談させて頂いたことには、情報共有してご対応されていると感じます。以前アンケートで回答した先生方の情報が知りたいに関しては対応がまだです。	いつでもお問い合わせください。職員のご案内も検討してまいります。
保護者への説明等	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	2	0	2	されている。HUGの連絡が一方通行だなと感じます。担当と送迎の先生が異なることが多いので。保護者会など、土曜日も開催希望です。	今後も分かりやすくお伝えできるように努めてまいります。保護者会も多くの方にご参加いただけるようにしてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	22	1	0	1	されている。・HCGの記事の更新を楽しみにしています。(イベントなどの)	今後様々な発信をさせていただきます。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	22	1	0	1	そう思う。	
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	19	2	0	3	分からない。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	18	0	0	6	分からない。・避難訓練をこども達としていただいているのが、とても良いです！・訓練の機会をもう少し増やしたほうがいいのでは？	定期的に実施させていただいております。多くのお子様にご参加いただけるような機会の提供ができるように、努めてまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21	0	0	3	行われている。	分かりやすくお伝えできるように努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	22	0	0	2	そう思う。	分かりやすい周知を努めてまいります。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	23	1	0	0	そのときによることもある。・いつも楽しく通っています！・送迎の車や先生が違うことが戸惑いもありましたが、大分慣れてきたようです。	ありがとうございます。お子様達が安心して通っていただけるように、より良い支援を目指して参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	22	2	0	0	そのときによることもある。・こぼんの先生が大好きです！・楽しみに通っています。・最近はこぼんがない日でも「こぼん？」と確認することがあります。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	23	1	0	0	こぼんに通って本当に良かったと思っています！・言葉の支援をしていただき、言葉が増えありがたいです。	ありがとうございます。今後もお子様や保護者様が安心して楽しく通える教室を目指してまいります。

公表日

2025年

12月

20日

事業所名

こぼんはうすくら 志木教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	8		法令以上の広さがある。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	2	法令以上に職員の配置を行っている。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	8		清掃員や職員が日々の清掃や消毒も行っている。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7	1		
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	8		事前、事後のミーティングではアジェンダを決めて実施している。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		振り返りミーティングを行い、業務改善の検討と実行を行っている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1	面談やミーティングの場を設けている。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1	第三者評価はなし。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	8		ジョブメドレーの研修アカウントがある。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8		HUGやHPにて公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	8		アセスメントと面談から、個別支援計画書の作成を行っている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8		カンファレンスを行い、意見を反映している。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8		共有を必ず行い、支援前に各自確認する取り組みを行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	8			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8			今後は本人支援はもちろんの事、移行支援や家族支援に目を向け、お子様の最善を意識した計画書の作成を行って参ります。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	2	職員で話し合いお子様に合うものを作成している。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8		イベントの開催や原則毎日、違うプログラムになるよう構成されている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	8		一人ひとりに合わせた計画書の作成を作成している。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		事前ミーティングを行っている。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8		事後ミーティングを行っている。	

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8		日々、支援内容に則って記録を取っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		主に児発管が対応を行っている。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8		幼稚園、保育園との連携、支援の共有、訪問等を行っている。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	8		幼稚園、保育園との連携、支援の共有、訪問等を行っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	7	1	必要に応じて、訪問や情報交換を行っている。	
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)	6	2		
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。			連絡を取り情報共有をする機会はある。	今後活用を検討して参ります。
保護者への説明等	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	4	現在、交流の機会はない。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8		会える頻度が少なくなってしまう保護者様へは、保護者様の仕事が休みの日にお電話させていただいたり見学をしてもらう工夫をしている。	今後も継続して参ります。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	2	保護者会や必要に応じて個別に機会の提供を行っている。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		契約時に行っている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	8			
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8		必要に応じて、定期的に保護者面談の実施を行っている。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7	1	保護者参加型プログラムの実施で、保護者同士のコミュニティの場や、悩み事を聞ける場の設定ができています。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8		迅速かつ丁寧に相談に対応をしている。	今後も安心して通って頂けるように対応して参ります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8		HUGやHPにて公表している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		施設管理の徹底等を行っている。	今後も継続して参ります。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			

	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6	2		
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		訓練はプログラムにも取り入れている。	今後も継続して参ります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7	1		
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8			
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	8		アレルギー一覧の作成とおやつ提供時にはアレルギー成分のチェックも行っている。	今後も継続して参ります。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8			
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8		会議を2カ月に1回必ず行っている。日々の記録を残し閲覧できる環境になっている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		研修や個人面談での確認、法人全体でのアンケート調査を行っている。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	8			